

## ポスター発表

### 【哺乳類】

- P-1 高知県の市街地周辺におけるハナレザルの出没状況  
○葦田恵美子（四国自然史科学研究センター）・橋村陽介（JA 高知県 鳥獣被害対策専門員）・久保景嗣（JA 高知市 鳥獣被害対策専門員）・弘田雅宣（JA 土佐くろしお 鳥獣被害対策専門員）
- P-2 四国におけるツキノワグマの分布の変遷を既存資料から整理する  
○安藤喬平（四国自然史科学研究センター）
- P-3 ニホンヤマネの飼育管理について  
○井上春奈・吉川貴臣・山崎博継・渡部 孝・吉澤未来（わんぱーくこうちアニマルランド）
- P-4 四国西南地域におけるニホンザルの食性  
○岩田 祐（株式会社野生動物保護管理事務所）・宮本大右（株式会社野生動物保護管理事務所）
- P-5 耕作放棄地におけるヤギの除草面積の推定  
○柿 真理（高知大・院・理（現：岡山県自然保護センター））・加藤元海（高知大・院・黒潮圏）
- P-6 非侵襲的手法を用いたコウモリ保有微生物の調査  
○新納亮太（岡山理科大学）・武石真音（岡山理科大学）・矢野真志（面河山岳博物館）・谷地森秀二（横倉山自然の森博物館）・奥田ゆう（岡山理科大学）・前田 健（国立感染症研究所）・森川 茂（岡山理科大学）・吉川泰弘（岡山理科大学）・中本 敦（岡山理科大学）・楢田龍星（岡山理科大学）・渡辺俊平（岡山理科大学）
- P-7 国有林の生物多様性の保全  
○柴田知秀（四国森林管理局計画保全部計画課）
- P-8 普通種アカネズミの低密度環境下における貯食散布機能の評価  
○柴山理彩（岡山理科大・理（現：四国自然史科学研究センター））・中本 敦（岡山理科大・理）
- P-9 四国のタヌキの性周期に関する検討  
○田中美侑・三井一鬼（岡山理科大学）・谷地森秀二（横倉山自然の森博物館）・奥田ゆう（岡山理科大学）
- P-10 四国地方のアズマモグラ *Mogera imaizumii* の分布—最近の記録と分布範囲の検討—  
○谷岡 仁（高知県香美市）
- P-11 コテングコウモリとヤマネの模擬枯葉のねぐら利用  
○谷岡 仁（高知県香美市）
- P-12 徳島県でのノレンコウモリ *Myotis bombinus* 出産哺育集団の確認と隧道利用  
○谷岡 仁（高知県香美市）
- P-13 越知町横倉山における哺乳動物の生息状況  
○寺山佳奈（高知大学）・宮地 萌（横倉山自然の森博物館）・岩神千絵美（香南市）・谷地森秀

## 二 (横倉山自然の森博物館)

- P-14 ニホンザルの行動圏と採食物の関係：高知県室戸市の事例  
○寺山佳奈・加藤元海 (高知大学)
- P-15 高知県西南地域の野生動物 中小型哺乳類の記録からわかること  
○徳岡天音・濱田 桜・寺石えみか・平岡怜奈・佐野美桜姫・中内香琳・長尾グレース聖子・山崎柚果・内田ルナ (土佐女子中学高等学校生物部)
- P-16 大三島に生息するニホンイノシシの mtDNA D-loop 領域を用いた遺伝解析  
○中里周作 (岡山理科大学)
- P-17 ミトコンドリア DNA からみた岡山と四国のイノシシの遺伝的類縁関係  
宮永ひかり・○布目三夫 (岡山理科大)
- P-18 黒潮町佐賀熊野浦海岸に漂着したザトウクジラ  
○谷地森秀二 (四国自然史科学研究センター)
- P-19 四国における翼手目の確認種と生息状況 (2003 年～2017 年)  
○谷地森秀二 (四国自然史科学研究センター)・谷岡 仁 (香美市)・美濃厚志 ((株) 東洋電化テクノロジー)・山本貴仁 (西条自然学校)・宮本大右 ((株) 野生動物保護管理事務所)・海田明裕 ((株) 野生動物保護管理事務所)・金川弘哉 (のいち動物公園)・山本栄治 (山本森林生物研究所)・野口和恵 ((株) 四電技術コンサルタント)・矢野真志 (面河山岳博物館)・前田洋一 (とべ動物園)
- P-20 剣山とその周辺地域におけるブナ科 2 種の 10 年間の結実量変動とツキノワグマの行動圏サイズ  
○山田孝樹・山崎浩司 (四国自然史科学研究センター)

## 【鳥類】

- P-21 高知県琴ヶ浜における海岸マツ林とその周辺の鳥類群集  
○楠瀬雄三 (エコシステムリサーチ, 京都府立大学)・福井 亘 (京都府立大学大学院)
- P-22 高知県幡多郡四万十町に飛来するヤイロチョウ  
○竹内清治 (四万十町)・谷地森秀二 (横倉山自然の森博物館)
- P-23 高知県での野鳥の注目される記録 (2013 年～2022 年)  
○田中正晴 (土佐生物学会)
- P-24 高知平野でのクサシギとクロハラアジサシの飛来状況  
○田中正晴 (土佐生物学会)・佐藤重穂 (森林総合研究所)
- P-25 江戸時代後期および明治時代初期のコウノトリの生態—高知県高岡郡佐川町の一例—  
○廣田隆吉 (佐川町)
- P-26 国分川環境学習の記録～野鳥編～  
○門脇維以羽・橋詰笑怜 (高知市立布師田小学校 5 年)・美濃厚志 (株式会社東洋電化テクノロジー)

## 【爬虫類】

- P-27 高知県・愛媛県のヤモリ類 ー分布のスナップショットー  
○谷岡 仁 (高知県香美市)
- P-28 ニホンイシガメの保全活動  
○北本圭一 (愛媛県立とべ動物園)
- P-29 高知海岸におけるアカウミガメの産卵と土佐湾の表層水温の関係  
伊藤仁志 (春野の自然を守る会)・横井 瞳・山口永晏・若松園子・池田ひなた・久保桃花・友成実生子・向後蓮太郎・芦田泉香子・高田光紀・小坂 将・三宅香成・藤本竜平・和田真央子 (高知大学海洋生物研究教育施設)・小林翔平 (東京農工大学グローバルイノベーション研究院)・○斉藤知己 (高知大学海洋生物研究教育施設)
- P-30 高知県室戸市の定置網で混獲されたウミガメ類の甲長組成およびフィブロピロマ罹患  
○平野晴真 (高知大学海洋生物研究教育施設・むろと廃校水族館)・斉藤知己 (高知大学海洋生物研究教育施設)
- P-31 高知大学サークル「かめイズム」発足後 5 年間の琴ヶ浜におけるアカウミガメの上陸産卵調査・研究活動  
○水本悠斗・伊藤怜奈・正地顕家・小林夏子・津野義大・松本涼楓・川原実結・澤村桃子・高田光紀 (高知大学・かめイズム)・斉藤知己 (高知大学海洋生物研究教育施設)
- P-32 高知海岸におけるアカウミガメの孵化幼体の性比  
○若松園子 (高知大学総合人間自然科学研究科 (修士課程) 理工学専攻生物科学コース 2 年)

## 【両生類】

- P-33 動物園におけるトサシミズサンショウウオの保全活動  
○井上春奈・吉澤未来・山崎博継・久川智恵美・大地博史・山本将充・門谷真奈・伊藤秀都・小松史弥・福島志織・吉川貴臣・渡部 孝 (わんぱーくこうちアニマルランド)
- P-34 ゲイヨサンショウウオ今治個体群の保護区に発生したアカハライモリとエビモ  
○藤原陽一郎 (しまなみ水域探究)・小林真吾 (愛媛県総合科学博物館)・菅原弘貴 (高知大学理工)
- P-35 カジカガエルの成長記録  
○森田明弥・森田麒市・森田鳳禾・森田麟禾・森田太一 (高知いきもの調査隊)

## 【魚類】

- P-36 鏡川で得られたイドミミズハゼ  
○小野 暁 (土佐中学校)
- P-37 四国の淡水魚類相  
○高橋弘明 (株式会社 相愛)
- P-38 アベハゼ類による甲殻類の巣穴の一時的利用  
邊見由美 (京大・舞鶴水産実験所)・岡田祐也 (高知大・教育)・○伊谷 行 (高知大・教育)

### 【甲殻類】

- P-39 ツマグロスジハゼによるテッポウエビの巣穴利用  
桐原聡太（高知大・黒潮，京都市立堀川高校）・邊見由美（京大・舞鶴水産）・○伊谷 行（高知大・教育）
- P-40 アナジャコ類の腹部で暮らすシタゴコロガニはどのように脱皮するのだろうか？  
塩崎祐斗（高知大・黒潮，和歌山県立田辺高校）・○伊谷 行（高知大・黒潮）
- P-41 土佐湾におけるオキアミ類の分布生態とその利用  
○上村海斗（高知県水産試験場）
- P-42 土佐湾におけるコウダカクダヒゲエビに寄生するエビヤドリムシの分布更新  
New distribution of the *Bopyridae Parasymmetrorbione bicauda* An Boyko and Li, 2013 parasitic on *Solenocera alticarinata* Kubo, 1949 in the Tosa Bay.  
久米 洋（高知大学黒潮圏）・○伊谷 行（高知大学教育学部）
- P-43 飼育下で観察されたドウケツエビ *Spongiicola venustus* 幼生の発生と形態  
○中川幹大（高知大学海洋生物研究教育）・斉藤知己（高知大学海洋生物研究教育施設）
- P-44 四万十川におけるテナガエビ類の流程分布と体サイズ  
平賀洋之（河川水生動物調査）
- P-45 高知県浦戸湾におけるシオマネ（スナガニ科）の分布：1998年から2016年までの調査記録  
○美濃厚志（株式会社東洋電化テクノリサーチ）・伊谷 行（高知大院黒潮圏）
- P-46 仁淀川におけるヌマエビ類の分布  
○行川修平・斉藤知己（高知大学海洋生物研究教育施設）

### 【貝類】

- P-47 養殖イカダのフロート付着貝類の産状  
○廣田隆吉（四国貝類談話会）

### 【昆虫類】

- P-48 とべ動物園におけるアサギマダラのマーキング調査  
○北本圭一（愛媛県立とべ動物園）
- P-49 高知県における昆虫類分布調査の紹介  
○辻 雄介（株式会社相愛 自然環境調査課）
- P-50 市内の筆山公園におけるハナアブの調査  
○前田蛍太（高知丸の内高等学校）
- P-51 みぢかなチョウのふしぎ  
○森田麒市（高知市立第六小学校）
- P-52 日本産マルドロムシ科の分類と四国産種の現状  
○安田昂平（面河山岳博物館）

- P-53 愛媛県で再発見されたゴミアシナガサシガメとクモ捕食の観察  
○矢野真志（面河山岳博物館）・野村拓志（アース製薬株式会社）・大西 剛（愛媛県総合科学博物館）

#### 【水生生物】

- P-54 桐見ダム（坂折川）の植物プランクトンと底生動物群集  
○井上光也（高知大学理論生物学研究室）・加藤元海（高知大学理論生物学研究室）
- P-55 国分川環境学習の記録～水生生物編～  
○亀井丈太郎・馬殿晴彦（高知市立布師田小学校 5 年）・美濃厚志（株式会社東洋電化テクノロジーサーチ）

#### 【サンゴ類】

- P-56 徳島県牟岐町大島にある千年サンゴの成因についての一仮説  
もぐりんサンゴの会・○岩瀬文人（四国海と生き物研究室）

#### 【植物】

- P-57 横倉山生物総合調査事業 植物調査 中間報告その2  
○大利卓海（株式会社 相愛）・石川慎吾（高知大学・理）・前田綾子（高知県立牧野植物園）・瀬戸美文（高知大学・院）
- P-58 海辺の墓地をレフュージアとして生き残るハマビシ  
○楠瀬雄三（エコシステムリサーチ）・村上健太郎（北海道教育大学）・長谷川匡弘（大阪自然史博物館）

#### 【蘚苔類】

- P-59 高知という地で行うコケリウム  
○市川 空（高知大学理工学部生物科学科 1 年）
- P-60 面河溪（愛媛県久万高原町，四国）の蘚類  
○岩田和鷹（西条自然学校）・木口博史・山田 遼（岡山コケの会）・矢野真志（面河山岳博物館）

#### 【菌類】

- P-61 西日本における落枝生変形菌の種多様性と森林タイプとの関係  
○高橋和成（日本変形菌研究会）
- P-62 岡山県南部の公園・緑地におけるサクラ落枝生変形菌の分布パターン  
○猪原弦介・小野颯斗・片岡里央菜・田坂実奈望・政岩祐里佳（岡山龍谷高校）・高橋和成（日本変形菌研究会）

- P-63 照葉樹林におけるリター粘菌群集の解明～横倉山～  
○南耕太郎（高知大学院）

#### 【化石】

- P-64 高知県の唐ノ浜層群穴内層（鮮新-更新統）から新たに確認された貝類  
○三本健二（高知化石研究会・高知みらい科学）・中尾賢一（徳島県立博物館）
- P-65 高知県の鮮新統・更新統のコケムシ及び更新統の甲殻類オオスナモグリ  
○三本健二（高知化石研究会・高知みらい科学館）
- P-66 高知県の新生代浮遊性貝類・被子植物および中生代コケムシ  
○三本健二（高知化石研究会・高知みらい科学館）

#### 【活動】

- P-67 ジンデ池の生物調査と保全活動  
○植村優人（ジンデ池生物研究所・高知小津高校3年）
- P-68 高知みらい科学館 ネイチャークラブの活動紹介  
○笠貫ゆりあ・北川桂作・松木公宏・三本健二・若林 章（高知みらい科学館）
- P-69 Challenge!自然史系博物館のない県で ～香川動物ラボの取り組み～  
○辻 優子・岡田有里加（香川動物ラボ）
- P-70 高知大学同好会「いきものや」の紹介  
○松田日那（高知大学）
- P-71 高知県内の自然史資料の現状  
○谷地森秀二（こうちミュージアムネットワーク）

#### 【追加】

- P-72 様々な野生動物からの培養細胞作出の試み  
○楯田龍星・武石真音・佐々木旭美・黒木俊郎（岡山理科大学）・伊澤晴彦（国立感染症研究所）・下田 宙（山口大学）・前田 健（国立感染症研究所）・森川 茂・吉川泰弘（岡山理科大学）
- P-73 愛媛県肥前ブタ血清における日本脳炎ウイルスならびにゲタウイルスの血清疫学調査  
○山本麻加・尾形萌音（岡山理科大学）・井上有希・得居 格（愛媛県食肉衛生検査センター）・木村俊也（愛媛県薬務衛生課）・佐々木旭美・武石真音・楯田龍星（岡山理科大学）・下田 宙（山口大学）・伊澤晴彦・前田 健（国立感染症研究所）・吉川泰弘（岡山理科大学）